

乳幼児の口腔健康管理

政府は「成育医療等の提供に関する施策の総合的な推進に関する基本的な方針」を閣議決定し、歯科医師や歯科衛生士の責務として、子どもの健やかな成育や妊産婦の健康の保持増進に寄与するよう求めています。乳幼児については、むし歯の予防だけでなく、しっかり噛んで食べることができるよう歯並びや噛み合わせ、口腔機能の観点からも対策を行うことが重要です。

●小児口腔機能管理料（小機能）

2020年4月より

- ・「離乳完了前」も対象
- ・歯科疾患管理料と同日でなくても算定可能

100点（月1回）

- ・歯管または特疾患を算定した15才未満の患者で「口腔機能発達不全症」と診断され、評価項目の3項目以上に該当し、継続的な指導及び管理を実施する場合。（「口腔機能発達不全症に関する基本的な考え方」（日本歯科医学会）を参考にする）
- ・患者の状態に応じ、口腔外、または口腔内写真撮影。初回算定日には必須。以降は小機能算定の3回に1回以上撮影する。

動画「仕上げ磨きのポイント」より



ホームページにて公開中！

- ★動画「仕上げ磨きのポイント」「歯科医院での感染防止対策」
- ★歯はハのコンテスト全応募作品



DH Pro.セミナー 講師・インストラクター によるコラムのコーナー



学びに年齢は関係ない

行動を起こした時がスタート！

2022年5月開講 2021年10月募集開始



DH Pro.セミナー 山崎 瑞穂 監修
ファーストステップコース
(半日×4回コース)

DHPro.セミナー
卒業生57名と
院長のお声から
新セミナー誕生！

主なセミナー内容

- ◆ 社会人、医療人としての基本
- ◆ 患者さんとのコミュニケーションスキルの向上
- ◆ 歯ブラシについてもっと知ろう！歯ブラシの種類や選択方法
- ◆ DHカルテの正しい記載方法
- ◆ 医療面接と資料採得の重要性について
- ◆ 規格性のある口腔内写真の撮影方法
- ◆ フレミタスチェック、早期接触と犬歯誘導とは？
チェックと記載方法について
- ◆ 一生使える歯科衛生士の手を作るために など

来年度より開講する、岡山保険医協会歯科部会主催・山崎瑞穂監修のファーストステップコースで講師を務めさせていただきます、株式会社DHPro. Schoolの山本浩美です。

私は、歯科衛生士として約6年勤め、結婚を機に15年間専業主婦をし、復職しました。免許があるから歯科衛生士として復職しましたが、遣り甲斐も感じず、楽しいとも思わず10年が過ぎた頃、山崎瑞穂先生と出逢いました。歯科衛生士の仕事の重要性、楽しさ、遣り甲斐を教えてください、衝撃を受け、私の中でスイッチが入りました。

知識を得、技術指導を受け、学び続け、技術を磨き、患者様とコミュニケーションをとりながら、ラポールを築き、口腔内や全身疾患の改善に立ち会うことができ、今は、毎日がとても充実しています。

学びに年齢は関係ない、行動を起こした時がスタートだと思います。

ファーストステップコースでお逢いできることを楽しみにしています。



写真：第5期DHPro.セミナーより